

# とう よう じょ し 東洋女子高等学校

〒112-0011 東京都文京区千石3-29-8 ☎03-3941-2680 学校長 村上 精一



(URL) <https://www.toyojoshi.ac.jp>

**沿革** 明治38年(1905)、仏教学者で文学博士の村上専精により東洋女学校として創立。2025年、創立120年を迎えます。

## 校風・教育方針

開校時の「東洋女学校」という校名には、西洋文化が重んじられた時代にありながらも、「東洋文化を代表する女性としての教養を身につけて欲しい」との思いが込められています。創立者が唱えた「天職」「中庸」「質素」「謙讓」「節操」の五訓を守り続け、「思いやり」「まごころ」「尊敬の気持ち」「感謝の気持ち」を持った、品格ある女性の育成を目指しています。

## 社会に貢献できる女性を創りあげる

東洋女子高等学校は、創立から119年(創立1905年)を迎えた伝統ある女子高校です。創立以来、積極的に社会で活躍できる女性の育成を手掛けています。中高一貫ではないため、高校から交友関係を築くことができ、生徒自身で学校生活を彩ることができます。「知性」と「品性」を象徴する八重桜をモチーフとしたリボンに、東洋女子高校はこれからも輝く未来へ向かってさらなる歩みを進めていきます。

2015年に校舎を大きくリニューアルし、全教室と体育館に電子黒板を導入するとともに校内無線LANを完備しました。タブレット端末も一人1台使えるようになり、電子黒板と連動させ、思考を深めたり判断力・表現力を高める授業が展開されています。

今春の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください



## グローバル教育

グローバル教育では、身近な問題や世界の問題について主体的に学び海外の生徒たちと共に学習することを通して、コミュニケーション能力やリーダーシップを養っていきます。1年生では、SDGsの理解や美術館・博物館を活用する学習により、自分の興味と社会とのつながりに気づいていきます。2年生では、アートマイル国際協働活動プロジェクトに全員で取り組みます。3年生では、それまで行ってきた探究の成果を論文にまとめることにより、発進力を養います。論文の要旨は英語で書きます。

海外語学研修制度も充実しており、10日間のオーストラリア語学研修、2カ月のオーストラリア交換留学、1年間のニュージーランド留学があります。いずれも現地の生徒と一緒に学校に通いながら、生きた英語の修得を目指します。

## 問題探究型学習

答えのない問題解決に挑む「問題探究型学習」を重視しています。生徒も教員も同じ“自立的探究者”としてひとつのテーマに取り組み、「なぜ?」「どうして?」を問いかけながら、「自分だったらどう考えるか」を考察します。その考えを自分の言葉で発信できる力を身につけていきます。

## コース制

特別進学コースと総合進学コースの2つを用意

3学期制 登校時刻 8:30 食食 弁当持参、カフェテリア 土曜日 授業

しています。さらに総合進学コースでは高校3年生から8系統に分かれた細かな指導が行われます。

- ①グローバル ②人文社会
- ③保育・幼児教育・福祉 ④芸術
- ⑤経済経営 ⑥看護・メディカル・栄養
- ⑦バイオ ⑧理学・工学・建築

各系統に必要な授業を豊富な選択科目から選ぶことで、最短距離で進路を目指すことができ、さらに系統別の特別授業や卒業論文の作成などで高校生のうちに将来の進路への確かな知識を深めていくことができます。

きめ細かい指導を通して一人ひとりの個性や適性を見いだしながら知的好奇心が芽生える学習を実践し、多岐にわたる進路選択に対応します。卒業後に「やりきった!」という充実感が残るように教員が一丸となって生徒をサポートしています。

また、「授業料の無償化プランeveryone」を実施中です。コースや成績、さらには各都県、世

帯年収にかかわらず、無償教育を受けられる助成金制度です。

## 学校行事・クラブ活動

学園祭、体育祭には各委員会が設置され、学園祭のイベントの企画立案、体育祭で行う種目など、委員会が中心となって考えていきます。球技大会では各クラスがチーム名を考え、ロゴマークを製作し、勝利への作戦を考えます。

部活動も、部員自らが「効率的な練習をするにはどうすればいいか」を考えたり、参加したい大会やイベントを探してきたりと「発案と問題解決」のトレーニングができる時間です。運動部はチアリーディング、バドミントン、ダンス、硬式テニスなど7部、学芸部は軽音楽、吹奏楽など6部があります。ほかに同好会もあります。全国大会にはチアリーディング、囲碁、軽音楽が出場しています。

## データファイル

### 2025年度入試日程

募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日
特進 推薦Ⅰ・Ⅱ 15	1/15~1/18	1/22	1/23	1/31※
一般 15	1/25~2/6	2/10	2/11	※
総進 推薦Ⅰ・Ⅱ 60	1/15~1/18	1/22	1/23	1/31※
一般 60	1/25~2/6	2/10	2/11	※

※推薦Ⅱと一般の手続締切日は公立発表日翌日

### 2025年度選考方法・入試科目

**推薦:** 推薦Ⅱは東京・神奈川以外  
【特別進学】書類審査、適性検査(国・英・数)、面接

**【出願条件】** 推薦Ⅰ・Ⅱとも5科20以上 全科に1があると不可 英検準2級以上、生徒会役員、皆勤3年間は内申加点 いずれも3年次の欠席10日以内

【総合進学】書類審査、適性検査(国・英・数)、面接

**【出願条件】** 推薦Ⅰは5科16以上、Ⅱは5科17以上 加点措置あり(上限+2) 全科に1があると不可 いずれも3年次の欠席10日以内

**一般:** 国語、数学、英語、面接  
※併願優遇の出願の目安は推薦Ⅱと同様  
〈配点・時間〉国・数・英=各100点50分  
〈面接〉生徒個人 参考【内容】志望動機など

### 指定校推薦枠のある主な大学

学習院女子大 共立女子大 昭和女子大 聖心女子大 東洋大 日本女子大 武蔵大など

### 2024年春卒業生進路状況

卒業生数	大学	短大	専門学校	海外大	就職	進学準備他
92人	73人	7人	7人	0人	1人	4人

### 2024年度入試結果

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
特進 推薦Ⅰ	6	6	6	1.0
Ⅱ	16	16	13	1.2
一般	15	24	19	1.3
総進 推薦Ⅰ	112	112	112	1.0
Ⅱ	95	95	92	1.0
一般	60	105	105	1.0

### 学校説明会 要予約

9/7 9/22 10/12 11/4 11/30  
体験コーナー、個別相談会あり  
入試問題解説会 11/23

個別相談会 9/15 10/5 10/19 10/26 11/9  
11/16 11/24 12/7 12/8 12/14 12/15 1/11

### 見学できる行事

学園祭(秋桜祭) 9/15  
文化発表会 10/8(北とぴあ)

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください